

不祥事根絶のための行動計画

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

- 1 本校教職員は、教育公務員であることを自覚し、法令規則を守ります。
- 2 本校教職員は、絶えず、自己研鑽を行い、児童理解、自らの指導力の向上をめざします。
- 3 本校教職員は、お互いに協力をしたり、指摘しあったりし、不祥事をおこさない職場環境をつくります。

三原市立三原小学校
校長 平松 理恵

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○個人情報を取り扱っている自覚を常にもつ必要がある。 ○教職員が生徒指導上の問題を解決するための指導力を向上させる必要がある。 ○教職員間の「報告・連絡・相談」を徹底させ、危機管理意識の向上と迅速な対応をしていく必要がある。 ○不祥事防止に向けてチェック体制を強化し、防止のための環境づくりをしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個人情報管理や体罰防止に関する研修を充実させ、適正な管理を行う。 ○ケースに応じた指導についての研修を充実させ、適正な管理を行う。 ○日頃より整理整頓に努め、定期的な情報管理のチェックを行い、ルールに基づき、適正な管理を行う。 ○不祥事防止委員会、学年主任会等の中で、情報を収集し、問題点の整理、改善策の明確化を行い規範意識と実践力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止に向けた決意とめざす教職員像を記した名札を常時携帯する。 ○個人情報管理についての問題点を出し合い、自分事として考え、解決する研修を行う。 ○多様な事例をもとに具体的な指導方法についてロールプレイ研修を行う。 ○情報管理簿や事故防止管理簿、届を提出し、危機意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○適正な情報管理や体罰防止を含めた不祥事防止研修を毎月実施。 ○学期に1回、テスト返却等のためのチェックシートの実施 ○不祥事防止のための行動計画をHP掲載、実施。 ○諸帳簿の点検を月1回実施 ○管理職面談の実施
不祥事防止体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決は、単独で取組むのではなく組織で対応し、解決することが必要である。 ○不祥事防止に向けて情報収集と防止対策の共有化、徹底がさらに必要である。 ○「体罰・セクシュアルハラスメント相談窓口」の周知や防止委員会の活性化が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○月1回以上の不祥事防止員会を実施し校内の問題点と防止策について協議し、整理する。 ○6部会や学年会を定期的実施し、不祥事に向けての指導や改善策の徹底を行う。 ○「体罰・セクハラ相談窓口」の役割や対応について児童や保護者に周知し、委員会と連携を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「体罰・セクハラに関するアンケート」を実施し、状況把握と問題解決を行う。 ○部会や主任会、学年会で不祥事防止委員会での取組事項を周知し、徹底を図る ○学校便り、学年だより、懇談会で窓口の周知を行う。 ○管理職の校内巡視 	<ul style="list-style-type: none"> ○月に1回以上、組織の協議会を実施 ○不祥事防止委員会での取組みの検証実施 ○学校便り・学年便りで「体罰セクハラ相談窓口」周知、相談状況を不祥事防止委員会で確認 ○職員による教室等の相互点検（月1回 第3火曜日）
業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の整理と担当者の明確化を図り、具体的な業務改善が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○計画的なスケジュールと見通しをもち、職務を行う。 ○校務分掌の担当を明確にし、計画的な運営を行う。 ○データや資料を整理し、共有化の方法を工夫し、業務短縮化を図る ○教育活動の検証を行い、次年度に向けて改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的に部会を行う。 ○ICTの活用により業務改善を推進する。 ○データでの回覧、文書回覧、ホワイトボード記述と状況に応じて共有化の方法を工夫する。 ○職務の質を高めるための組織、個人の業務改善案を考え実行する 	<ul style="list-style-type: none"> ○システム改善と検証 ○効率化の検証 ○組織や個人の業務改善案の収集と実行のための校務分掌見直し会議の実施（8月、1月）